

2025年8月22日

各位

増田化学工業においてファインケミカル生産設備を増強

四国化成ホールディングス(株)〔本社：香川県丸亀市、代表取締役社長：渡邊充範、以下当社〕のグループ会社で化学品の製造を行う増田化学工業(株)〔本社：香川県高松市、代表取締役社長：増田政隆〕は、工場敷地内に生産設備「MC-5」を新設することを決定しました。

増田化学工業は2025年に創業90年を迎えた化学品メーカーで、2023年4月に当社グループに加入いたしました。日本で唯一のアジ化ナトリウムメーカーであった実績を生かし、その誘導体であるテトラゾール類の製造・販売、及び半導体・電子材料用途における化学品の受託合成を行っており、高い技術力を持っています。

グループ加入後は化学品事業会社の一員として共に歩んでおり、この度、ファインケミカル事業の旺盛な需要に応えるべく、生産設備の増設を決定いたしました。スピード感と柔軟性を武器に、四国化成グループとして更なる成長を目指してまいります。

新たな生産設備は2026年に着工、2027年4月の生産開始を目指します。新設後、1～3年目は1系列稼働とし、4年目以降は2系列稼働を計画しています。

また、今回の投資に合わせて、地元を中心に10名程度の新規雇用を計画しております。

当社グループは2020年4月より長期ビジョン「Challenge 1000」に取り組んでおり、2030年にありたい姿として「独創力で、“一歩先行く提案”型企業へ」を掲げ、事業計画を進めています。その実現に向けた施策の一つとして、ファインケミカル事業の飛躍の時期と捉え、積極的な設備投資を行っております。安定した製品の供給体制を確立し、お客様のニーズに迅速かつ的確に応えてまいります。

■新規生産設備 概要

立地：増田化学工業 敷地内（香川県高松市朝日町）

延床面積：1,233㎡（鉄骨造 3階建て）

生産品目：ファインケミカル製品

着工時期：2026年4月

操業開始：2027年4月頃予定

投資総額：約22億円

以上

このリリースに関するお問い合わせは
四国化成ホールディングス(株) 経営企画室まで
TEL. 0877-21-4119